

小（加）－ 1

公益財団法人 自然農法国際研究開発センター 御中

申 請 書

チェックを
お忘れなく

(ふりがな) 申請者名	(かぶしきかいしゃ あたみゆうきはんばい) 株式会社 熱海有機販売	代表者 自農 太郎	書類等の 受領方法
所在地	〒 000-0000 〇〇県 △△市 △△町 4 6 - 7		☒ 郵送
(事務連絡先)	〒		☐ 郵送
電話番号	0000-00-0000	F A X 番号	0000-00-0000 ☒ FAX
ホームページ アドレス	http:// www.infrc.or.jp	Eメール (携帯電話不可)	ninshou@ml.infrc.or.jp ☒ Eメール
認証申請日 (作成日)	0000 年 00 月 00 日	一体的認証	☒ 有 ☐ 無
認証以外の情報（イベント情報など）の受領を希望する ☒ はい ☐ いいえ 個人情報の取扱については、個人情報保護法に基づき認証に関する利用と上記の目的以外には利用しません			
農水省ホームページへの掲載を希望する ☒ はい ☐ いいえ			

チェックを
お忘れなく

※ 所在地に有機 JAS 認定施設がある場合は、事務連絡の欄に連絡がとれる場所を書いてください。
 ※ 「はい」の場合は、一体的認証の欄にチェックを入れてください。
 ※ 現在、農水省では有機 JAS 認証事業者をホームページに掲載しています。認証後に、農水省のホームページへの掲載を希望する場合は、「はい」にチェックしてください。

有機加工食品の保管や貯蔵を委託施設で行う場合等は、その施設を含む一体的な認証が必要となります。委託施設等がある場合、「有」にチェックしてください。

日付をお忘れなく

〇〇〇〇年 〇〇月 〇〇日作成

小（加）－２ 小分けの実施及び格付表示の体制

小分けと格付を担当する者の氏名と人数

小分け 責任者	自農 太郎	格付表示 担当者	日本 花子
小分け 担当者	日本 次郎	格付表示 担当者	畑 花子
小分け 担当者	畑 耕作	格付表示 担当者	桜 桃子
小分け 担当者	小分け申請に関しては、小分け担当者の中から 小分け責任者の設置が求められます。 格付表示責任者という立場はありません。		
小分け 担当者			
小分け 担当者		格付表示 担当者	
小分け 担当者		格付表示 担当者	
小分け 担当者		格付表示 担当者	
小分け 担当者		格付表示 担当者	
小分け 担当者		格付表示 担当者	
「小分け業者の認証の技術的基準」に、「格付の表示を付する部門が、営業部門から実質的に独立した組織及び権限を有すること」と定められています。 従って、会社の代表者や営業担当者等は格付表示担当者になることはできません。			
担当者		担当者	

※ 小分け責任者・担当者及び格付表示担当者の氏名を記入してください。

※ 上表に記載のある責任者・担当者は、全員略歴書を提出してください。

小（加）－３ 略 歴 書

(ふりがな) 氏 名		(じのう たろう) 自農 太郎		生 年 月 日		昭和・平成 〇〇年 〇〇月 〇〇日	
住 所		〒 〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県 〇〇市 △△町 1-2-3					
		電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇					
歴	年 月 日		学歴・職歴・配属部署				備 考
	昭和〇〇年〇〇月〇〇日		私立〇〇高等学校 卒業				
	同年〇〇月〇〇日		〇〇食品(株) 入社				製造部配属 味噌充填係
			〇〇食品(株) 退社				
			〇〇食品(株) 入社				包装部（茶包装・ 出荷業務他）
			入社後は包装部にて緑茶、穀物茶等の物流 に従事し、現在に至る。				
資格・賞罰等			講習会受講日 (講習会開催機関名)		〇〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日 (自然農法センター)		
			以上の通り相違ありません				
			〇〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日				
			氏名		自農 太郎		

本人が日付の記入及び署名してください。

小分け責任者、小分け担当者、格付表示担当者を担当する
すべての方々の略歴書をそれぞれ作成・提出してください。

最終学歴を記載
して下さい。

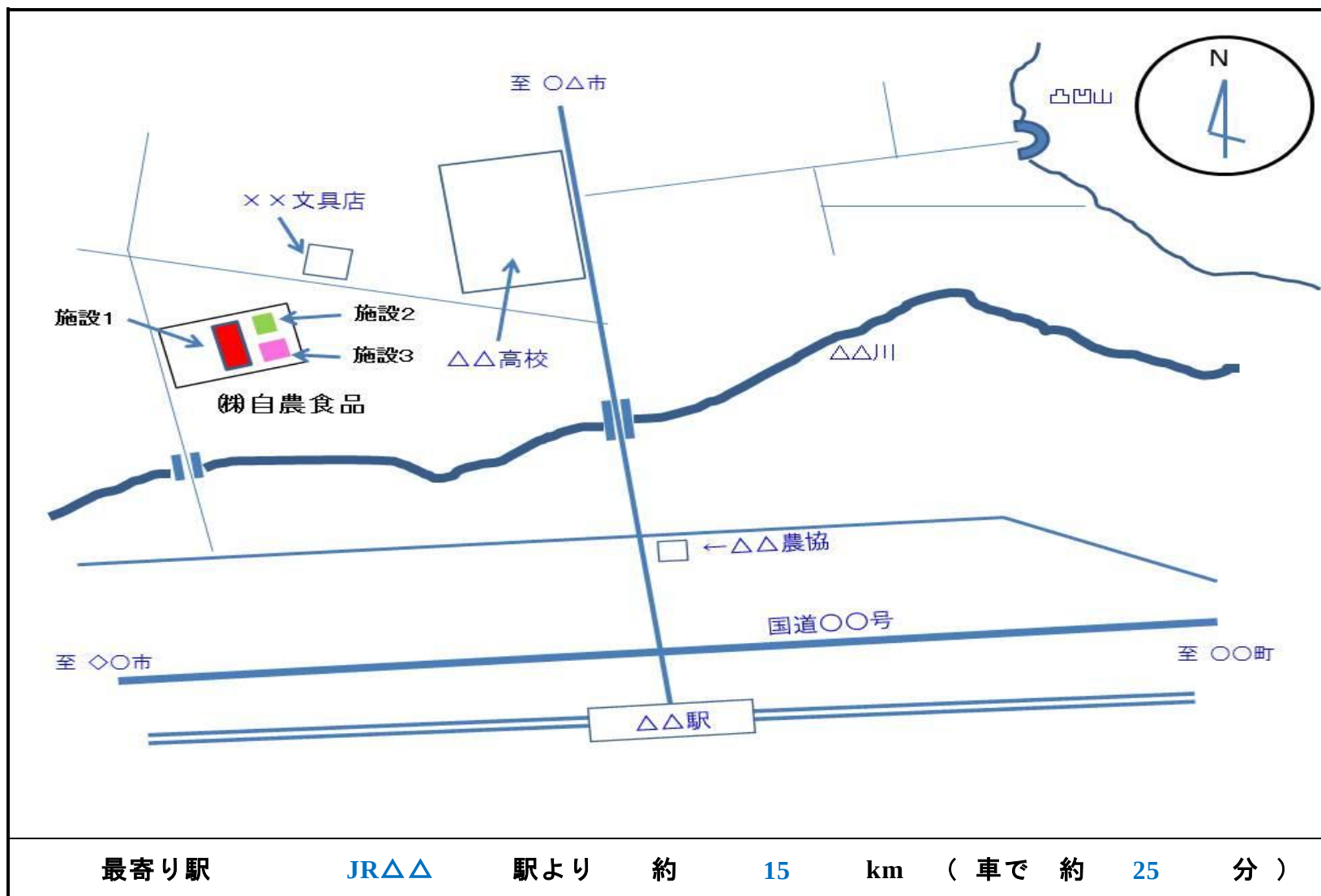
この欄（若しくは備考欄）に所属部署等、小分け・流通業務
に従事したことが分かる記載をお願いします。

小分け責任者や格付表示担当者となる為には、講習会受講
が必要です。受講した講習会について記載してください。

日付をお忘れなく

小（加）－4 小分けに係る施設の所在図

〇〇〇〇年 〇〇月 〇〇日作成



小分け業務を行う各施設の所在地図(点正在している場合もすべて)を記入してください。

説明1 目印になる 近隣の駅や公共施設を記入し、検査員が各施設の位置が確認でき、訪問できるように記入してください。

説明2 施設が離れている場合は2枚になっても構いません。
また、右上の円内に方位を記入してください。

説明3 市販の住宅 地図等を貼付け、施設番号を付けていただいても構いません。

日付をお忘れなく

〇〇〇〇年 〇〇月 〇〇日作成

小（加）－５ 小分けに係る施設一覧

施設	施設名：□□工場	使用目的	施設内での衛生管理
1	(所在地) 〒 1 2 3 - 4 5 6 7	保管・選別・調製・洗浄・貯蔵・包装 証票管理・格付表示・事務全般 その他（ ）	粘着シート、〇〇消毒に 衛生管理委託あり
	〇〇県 △▽市 □□町 5-6-7		
施設	施設名：凹凸倉庫（凹凸倉庫㈱・秋に一時的に原料保管として使用）	使用目的	施設内での衛生管理
2	(所在地) 〒 1 2 3 - 4 5 6 7	保管・選別・調製・洗浄・貯蔵・包装 証票管理・格付表示・事務全般 その他（コンテナなど備品保管）	粘着シート
	〇〇県 △▽市 □□町 5-6-7		
施設	施設名：凸凹冷凍（㈱凸凹冷凍・委託倉庫）	使用目的	施設内での衛生管理
3	(所在地) 〒 1 2 3 - 4 5 6 7	保管・選別・調製・洗浄・貯蔵・包装 証票管理・格付表示・事務全般 その他（ ）	なし
	〇〇県 △▽市 □□町 5-6-7		
施設	施設名：	有機加工食品の小分けに係る施設全てを書いてください。 業務を委託している場合は、委託先施設も記載してください。	
	(所在地) 〒		
施設	施設名：	使用目的	施設内での衛生管理
	(所在地) 〒	保管・選別・調製・洗浄・貯蔵・包装 証票管理・格付表示・事務全般 その他（ ）	

※ 有機食品の小分けに係る事業所・工場・作業所名とその所在地及び使用目的等を記入してください。

※ 有機食品の小分けに係る施設は、保管だけの施設も含め全てお書きください。

※ 業務委託がある場合には施設名の欄に法人名も記載してください。

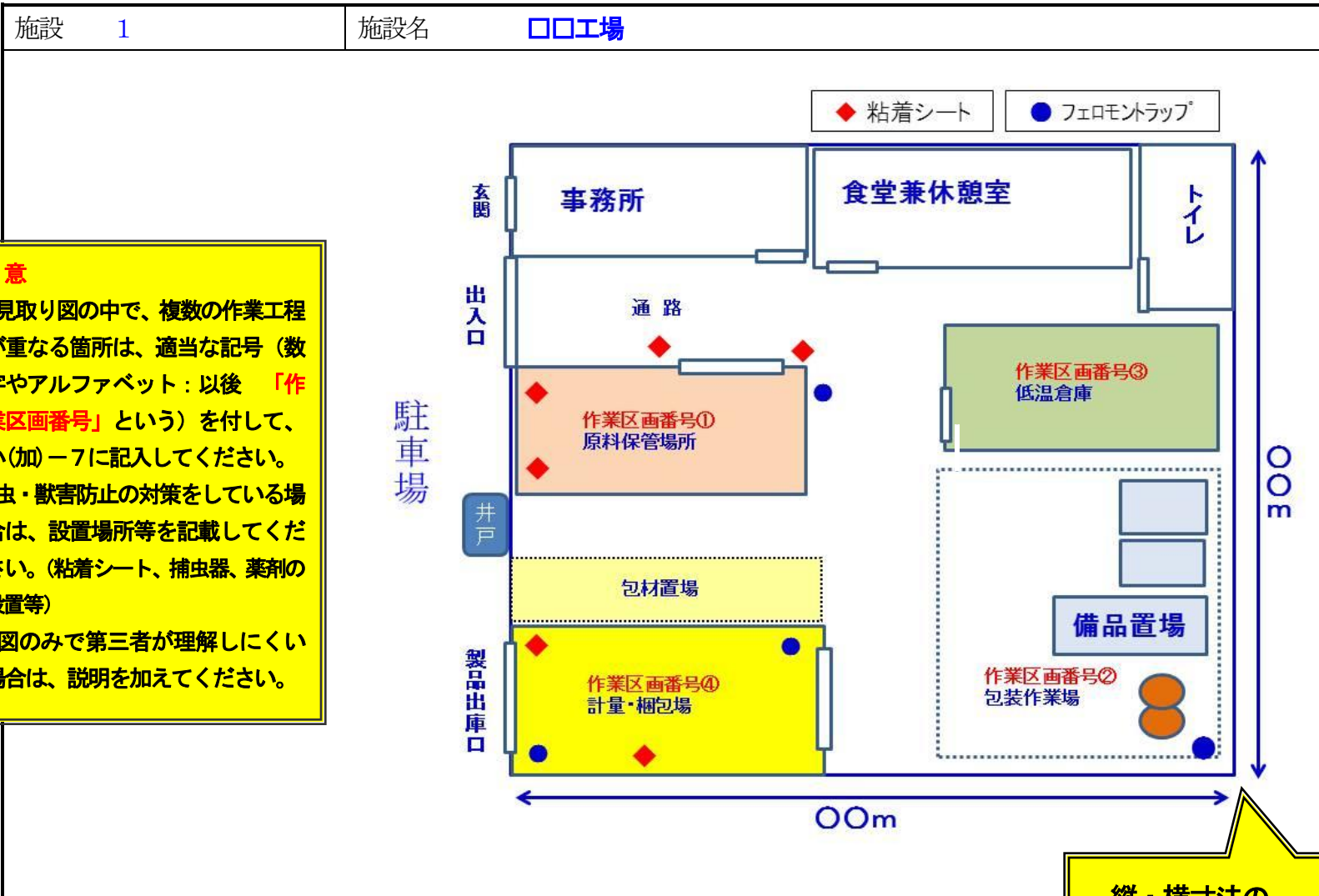
ここでは、施設番号1の「□□工場」のみを記載していますが、小（加）－5に記載した全ての施設について、それぞれ見取り図を作成してください。

日付をお忘れなく

0260201 版

小（加）－6 小分けに係る施設の見取り図

〇〇〇〇年 〇〇月 〇〇日作成



注 意

- * 見取り図の中で、複数の作業工程が重なる箇所は、適当な記号（数字やアルファベット：以後「作業区画番号」という）を付して、小（加）－7に記入してください。
- * 虫・獣害防止の対策をしている場合は、設置場所等を記載してください。（粘着シート、捕虫器、薬剤の設置等）
- * 図のみで第三者が理解しにくい場合は、説明を加えてください。

小（加）－5に記入した各施設の見取り図を記入してください。

説明1 施設内にある小分けに係る機械、作業台を記入してください。
また、保管施設等の区分管理を行う箇所は、状況が分かるよう記入してください。

説明2 施設内で薬剤や粘着シートを使用していれば設置場所を記入してください。

※見取り図で複数の作業が重なる箇所は、適当な数字や記号（以後「作業区画番号」という）を付して、小（加）－7に記入してください。

縦・横寸法の
記入をお忘れなく

必要に応じて
書式 小（加）－7へ

日付をお忘れなく

小（加）－6で記載した「作業区画（記号）」

〇〇〇〇年 〇〇月 〇〇日作成

小（加）－7 小分けに係る施設等の詳細

施設 1	施設名 □□工場	作業区画 ①	施設 1	施設名 □□工場	作業区画 ②
低温倉庫 ◆ 粘着シート ● フェロモントラップ 有機原材料置場 非有機原材料置場 出入口（シャッター）			◆ 粘着シート ● フェロモントラップ 備品置場 作業区画番号② 包装作業場		
施設 1	施設名 □□工場	作業区画 ③	施設 1	施設名 □□工場	作業区画 ④
★状況により、色や模様を使い、区分をわかりやすく記載してください。 ★小（加）－6の見取り図内に書ききれない場合は、この用紙に記入してください。 ★有機加工食品の日本農林規格等で求められている区分（有機／転換期間中／非有機等）が分かるように記載してください。 ★虫・獣害防止対策をしている場合は、その設置場所等を記載してください。（粘着シート、捕虫器、薬剤の設置等） ★図のみでは第三者が理解しにくい場合は、説明を加えてください。			味噌漉し・計量・包装作業 ◆ 粘着シート ● フェロモントラップ 包装機械 自動計量機 味噌漉し機 調製機 出荷口（シャッター） 製品仮置場 梱包用作業台（製品格付場所） 包装資材置場 出入口 ※ 証票・格付票の管理のため、作業時以外は施錠する。		

※ 小（加）－6に記載した各施設内（作業場や倉庫の保管状況等）の詳細を図示してください。

※ この用紙が足りない場合は各自にてコピーしてください。

小（加）－8 小分けに係る使用器具・備品等一覧

〇〇〇〇年 〇〇月 〇〇日作成

No.	備 品 名	使 用 目 的	規模 容量	数 量	設置又は 保管場所	有機食品と非有機食品の器具の区分 (※兼用の場合は区分方法を記載)	備考（洗浄方法など）
1	コンテナ	運搬	5 OL	50	1・2	専・兼 (有機は青色・慣行は赤色)	ブローア－・水洗浄
2	パレット	保管	2m× 1.5m	20	1・2	専・兼 (有機用は青色)	有機専用・ブローア－
3	計量器	計量	300kg	2	1-②	専・兼 (使用後洗浄、使用前確認)	水拭き
4	上皿はかり	計量	2kg	2	1-④	専・兼 (使用後洗浄、使用前確認)	水拭き
5	熟成タンク(小)	洗浄他	500L	10	1-④	専・兼 (有機用は青色)	有機専用・水洗浄
						専・兼 ()	
						専・兼 ()	
						専・兼 ()	
						専・兼 ()	

※ 有機食品の小分け業務に使用する器具・備品とその管理について記入してください。

※ 「専・兼」は有機食品専用か非有機食品との兼用か、利用区分が分かるよう○をつけてください。

- ・ 器具・備品を非有機食品の小分け作業と兼用されている方は、区分方法を記入してください。
- ・ 清掃方法は、有機専用であっても、非有機との兼用であっても記入してください。
- ・ 設置場所は施設名でも、施設番号でも、施設番号＋区画番号での記入でも構いません。

小（加）－9 小分けに係る使用機械等一覧

〇〇〇〇年 〇〇月 〇〇日作成

No.	機 械 名 (形式・メーカー名)	使用目的	数 量	設置又は 保管場所	有機食品と非有機食品の機械利用区分 (※兼用の場合は区分方法を記載)			備考（洗浄方法など）
1	計量包装機 (○△社・PPP 10567)	計量・袋詰め	1	1－④	専・兼 ○	(使用前の清掃)	ブロー洗浄・使用前の目視確認 (機械清掃マニュアル参照)	
					専・兼	()		
					専・兼	()		
					専・兼	()		
					専・兼	()		
・ 有機食品の小分け作業に使用する機械のすべてを記入してください。 ・ 各機械を有機食品と非有機食品の小分け作業に兼用する場合は、区分方法を記入してください。 ・ 有機食品専用の機械であっても、洗浄方法を記入してください。 ・ 設置場所は施設名でも、施設番号でも、施設番号＋区画番号での記入でも構いません。								
					専・兼	()		
					専・兼	()		

※ 有機食品の小分け業務に使用する機械やその管理について記入してください。

※ 「専・兼」は有機食品専用か非有機食品との兼用か、利用区分が判るよう○をつけてください。

小（加）－１０ 小分けする有機加工食品一覧

〇〇〇〇年 〇〇月 〇〇日作成

No.	小分け品目 注1)	備 考 注2)	No.	小分け品目	備 考
1	有機米みそ	小袋詰 (1kg)	9	有機ハーブティー	別紙参照 注3)
2	有機煎茶	小袋詰、ティーバッグ	10		
3	有機ほうじ茶	小袋詰	11		
4	有機紅茶	小袋詰 100g・200g、 ティーバッグ	12		
5	有機トマトジュース	ビン詰、缶詰	13		
6	有機緑茶(煎茶) 飲料	ペットボトル 350ml	14		
7	有機胡麻油	300ml 瓶	15		
8	有機切干し大根	小袋詰	16		

※ 小分けする有機加工食品の品目を全てお書きください。

注1) 「小分け品目」には、一括表示の名称に記載する名前を書いてください。

注2) 備考欄に小分けする品目の形状(小袋詰、ティーバッグ等)を記入してください。

注3) 必要に応じて別紙参考書式にて提出いただく場合もあります。

※ この用紙が足りない場合は各自にてコピーしてください。